

街フォト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

イベント

利き茶でお茶を楽しむ



3月5日、KITADASARUGGAで「TIGHT@SARUGGA」が開催されました。これは、利き茶で「か」のや深蒸し茶「のいしさや奥深さを体験してもらおうと開催されたもの。

この日は大人から子どもまで17人が参加し、5つのお茶の品種を当てるゲームに挑戦。見事全問正解した高田彩碧さん(寿小学校2年)が優勝しました。

鎮魂のためのハーモニー



3月11日、リナシティのやで「第6回ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」が開催されました。

これは東日本大震災が発生した日に合わせ、被災者への鎮魂の祈りを届けるために、鹿屋市を含む全国17か所で行われたもの。参加者は、地震が発生した14時46分に被災地の方向に向け黙祷し、ピアノの調べに乗せて歌声を重ねていました。

大隅線跡を自転車で駆け抜ける



3月19日、「旧大隅線を走るサイクリング大会」が開催されました。これは、大隅線廃線30年を記念して行われたもので、46人の参加者は、鉄橋やトンネルなど大隅線の遺構に立ち寄りながら、鹿屋駅から高須駅跡までの往復約20kmを走行。また、サイクリング終了後は記念駅弁を飲みながら、鉄道があった30年前の風景を振り返っていました。

水産

漁協が幻の魚を養殖・販売へ



3月13日、市役所で鹿屋市漁業協同組合が「アカバラ」の養殖及び販売開始を発表しました。「アカバラ」とは、約4年間養殖して、体長60cm以上、体重約8kgに育てた巨大カンパチのことで、脂が全身に回り、絶妙な味わいが特徴です。

河川愛護

河川愛護優良団体を表彰



3月10日、野里町岡泉自治会への「河川愛護団体知事表彰伝達式」が市役所で行われました。

これは、同自治会が20年以上続けている、河川の除草や清掃など河川愛護活動の功績が認められ、優良団体として表彰されたものです。

始良川を活用したまちづくりを推進



3月15日、「吾平地区かわまちづくり登録証伝達式」が市役所で行われました。これは始良川河川愛護会等による「始良川を活用したかわまちづくり計画」が国土交通省に認定されたことから行われたものです。

地域

地域の皆さんに便利を届ける



3月1日、JA鹿兒島きもつき本所で、移動店舗車「きもつき浪漫号」の出発式がありました。これは、交通手段を持たない高齢者等の支援のため、食料品や日用品などの販売と、貯金の出し入れや公共料金の支払いなどの金融機能を持つ移動販売車を導入したものです。走るA・コープ、走るJAバンクとして、花岡・古江・高隈・細山田地区など同JAの管内を毎週巡回します。

講演

戦争の記憶を語り継ぐ



3月18日、市中央公民館で「鹿屋大空襲を聞く会」が開催されました。これは、昭和20年3月18日に、市が初めて空襲を受けたことにちなんで開催されたもの。

当日は旧海軍鹿屋基地が米軍に空襲される様子の映像が公開された後、3人の空襲体験者が登壇。空襲の様子や戦争にまつわる体験談に、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。

寄贈

戦争の記録を後世に残す



3月15日、市役所で「戦争体験談集」の寄贈式が行われました。これは、「鹿屋平和学習ガイド・調査員連絡会」が、戦争体験者などから聞き取った体験談などを冊子にまとめ、市教育委員会に寄贈したものです。同会会長の迫睦子さんは「戦争体験者が減少し、作るの大変だったが、そんな今だからこそ記録を残した。市内の児童生徒に伝えてほしい」と話していました。

江戸時代から続く柴かけ



3月12日、串良町細山田の川原園井堰で、「柴かけ」が行われました。これは、山から切り出したマテバシイの木を竹で縛った柴束と「モ(藁)を織って布状にしたもの」を使って川の流れをせき止め、早期水稲用の用水を確保するために行われているもの。約350年前から続くこの柴かけは、4月14日に市の無形民俗文化財に指定される予定です。

来訪

ドッジボールで全国大会へ



3月10日、西原台小学校「台小アタッカーズ」の児童20人が関係者とともに市役所を訪ねました。これは2月に開催された「春の全日本ドッジボール選手権鹿兒島県大会」で優勝し、福岡県で開催される全国大会への出場を決めたことから行われたもの。キャプテンの繁昌倫義さん(同小学校6年)は「全国大会で精一杯頑張りたい」と話していました。

新入学児童の交通安全に役立てて



3月15日、県トラック協会の関係者が市役所を訪れ、交通標識入りの定規1,085本を、市内の各小学校に寄贈しました。これは、同協会が平成2年度から毎年、県下全域の小学校の新入学児童に配布しているもの。同協会の中村利秋会長は「よく使う学用品で交通標識や交通ルールを覚えてもらい、新入生の交通事故の未然防止に役立ててほしい」と話しました。